

2009年度 卒業論文講評

2010年2月 小関 隆志

五十嵐 健人「次世代のグリーンな経済政策」

アメリカのオバマ大統領がグリーン・ニューディール政策を打ち出し、「グリーン・ニューディール」は一躍注目を集めました。日本も民主党・鳩山政権が「日本版グリーン・ニューディール」を打ち出し、CO2排出25%削減の切り札としています。環境保護と雇用拡大を一挙両得で実現できそうな期待が高まっています。

五十嵐さんは従来型の公共事業に代わる経済政策として、このグリーン・ニューディールに注目しました。

第1章では太陽光発電をはじめとする自然エネルギーについて、第2章では従来型の公共事業がもたらした環境問題について、さらに第3章では民主党が掲げる環境政策（日本版グリーン・ニューディール）、第4章はアメリカをはじめとする環境政策を参照しました。

必要などころに目配りが利いて、バランスのとれた論文構成になっていると思います。情報を文献にのみ頼っている点は否めませんが、それでも多くの文献を参照して、よく努力しました。

今後も環境政策に関心を持ち続けてほしいと願っています。